

6. 4支部意見交換会 ・ 対外活動(産官三機関合同IS)

【令和6年10月11日(金) 建設コンサルタンツ協会 “4支部意見交換会”に参加！】

建設コンサルタンツ協会の4支部間で活動紹介やテーマについて意見交換会を行いました。

4支部意見交換会とは？

建設コンサルタンツ協会所属の女性技術者を中心に活動しているWG・委員会が集まり、毎年秋頃に意見交換会を開催しています。幹事は持ち回りで意見交換会のテーマは幹事支部に一任されます。事前連絡のもと各支部で持ち帰り、当日活動紹介と一緒にテーマについて発表し、意見交換を行います。

〈参加WG・委員会〉

- 関東支部「女性の会WG」 ○中部支部「女性の会WG」
- 近畿支部「働き方研究委員会」○九州支部「女性技術者委員会」



今回のテーマは「建コン外部への活動・魅力発信方法について」でした。各支部で行っている活動・魅力発信方法について、HP、SNS等をはじめとした発表があり、中にはインフルエンサーへの宣伝依頼、動画制作など、世間の流行に合わせた方法に取り組む支部もありました。

また、各支部の発表だけでなく、グループディスカッションでテーマに対する成功事例、課題、課題解決方法について話し合い、発表者だけでなく参加者全員がより発信者の目線で具体的に考えを持つことが出来ました。

今期中部支部ではリーフレットの作成で建コン内部への発信に力を入れてきました。意見交換会をきっかけに、外部への発信に向けたアイデアを取り入れられる良い機会となりました。

【令和6年9月2日(月)～9月6日(金) 中部地整×コンサル×ゼネコン “産官三機関合同IS”に参加！】

中部地方整備局×コンサル×ゼネコンの3業種合同インターンシップが9月2日～9月6日の5日間開催され、3日目(コンサル)と5日目(意見交換)に参加しました。

産官三機関合同インターンシップとは？

中部地方整備局、(一社)建設コンサルタンツ協会中部支部、(一社)日本建設業連合会中部支部が、合同でインターンシップを実施するものです。これは、1回のインターンシップで3業種の職業体験ができ、また公共工事の計画から調査・設計、工事、管理という一連の流れを学ぶことで、学生が自分の就きたい職業についての理解を深めることをサポートするものです。



今回のテーマは「防災、減災について」でした。建設コンサルタントが防災や減災に寄与している具体例として、防災マップ(液状化予測マップ)の作成例やその利活用について伝え、理解を深めてもらいました。また、地震時における液状化について学び、簡単な液状化の実験道具の工作を通して、楽しく防災を学んでいただきました。さらに、ディスカッションでは防災意識の向上について、大変前向きで活発な意見があり、未来を担う学生の貴重な意見を伺うことができました。

意見交換では「残業時間は大体どのくらいですか?」「他業種に比べて、コンサル向きの人はどんな人ですか?」など質問があり、現実に即した回答を行うことができ、学生に建設コンサルタントの魅力も伝えることができました。

